

トピック(テーマ)	長野市の映画館		
ねらい	かつて長野市内に数多くあった映画館の歩みと現状を調べることで、都市の発展の歴史を学ぶ。また、映画史を作品だけでなく地域の劇場の視点からとらえる。		
キーワード	映画、劇場、芝居小屋、活動写真、シネコン、シネマコンプレックス、芸能、権堂		
概要を知るためのツール	1	書名	長野のまちと映画館 120年とその未来
		著者名	小林竜太郎／著
		出版社	光竜堂
		出版年	2017.7
	内容紹介	長野市街地にあった映画館の歴史と、現役で日本一古いとされる映画館・相生座について解説。	
	2	書名	昭和の映画館主(こやぬし)奮闘記
		著者名	中谷治／著
		出版社	龍鳳書房
		出版年	2018.1
	内容紹介	長野グランドシネマズを経営する著者が振り返る映画館と映画上映の歩み。経営的な面や映画作品についても多く触れている。	
	3	書名	長野市誌 [第五巻近代一・第六巻近代二・第七巻現代]
		著者名	長野市誌編さん委員会／編
出版社		長野市	
出版年		1997-2004	
内容紹介	第五巻第4章第6節「社会教育の広がり」。第六巻第5章第6節「慰安娯楽の変化」、第6章第5節「恐慌下の教育と文化」、第7章第3節「戦時下の教育と文化」。第七巻第1章第5節「戦後の教育改革と文化活動」、第2章第4節「高度経済成長期の教育と文化」に映画館や映画上映に関する記述がある。		
資料リスト	1	書名	映画年鑑 1950年版～1970年版 1973年版～2019年版
		著者名	
		出版社	時事通信社、時事映画通信社、キネマ旬報社
		出版年	1949～2018
	内容紹介	全国の映画館名簿を収録。1953～55年版は別冊『全国映画館総覧』、1956～70年、73～79年版は別冊『映画便覧』、1980年版からは別冊『映画館名簿』に掲載。	
	2	書名	全国映画館総覧 昭和46年版 昭和47年版
		著者名	
		出版社	日本映画製作者連盟
		出版年	
	内容紹介	昭和46年版は1971年版、昭和47年版は1982年版の『映画便覧』が出版されなかったため発行された。※国立映画アーカイブ図書室蔵	
	3	書名	信州舞台物語 一団十郎も須磨子もやってきた— 2005年度秋季企画展
		著者名	
出版社		長野県立歴史館	
出版年		2005	
内容紹介	61-62に「長野県内に建築された芝居小屋」の表がある。映画館への移行についても記載。		
4	書名	街並み 43号 映画館	
	著者名		
	出版社	ナノグラフィカ	
	出版年	2014.6	

		内容紹介	長野市内映画館を写真で紹介する他、館内の構造などもイラストで紹介。
	5	書名	ありがとう長野東宝中劇
		著者名	
		出版社	
		出版年	2007.4
		内容紹介	2007年4月に閉館した、権堂町の映画館の閉館記念冊子 ※県立長野図書館蔵
雑誌	1	論題名	戦後長野県における映画館の開館・閉館・名称変更—長野市・松本市以外の地域について—
		著者名	小林竜太郎／著
		雑誌名	長野
		出版年	2017.12
		巻号頁数	308号 2-28
	2	論題名	長野市の映画史(戦前編)—それは世界に1年半遅れて始まった—
		著者名	小林一郎／著
		雑誌名	長野
	3	論題名	長野県の劇場建築—劇場がまだ芝居小屋と呼ばれていた頃—
著者名		伊藤友久／著	
雑誌名		信濃	
出版年		1991.5	
巻号頁数		第43巻第5号 388-409	
インターネット情報	1	サイト名	長野相生座・ロキシー1・2
		URL	http://www.naganoaioiza.com/category/1219309.html
		概要	「映画館の歴史」として相生座を運営する長野映画興業株式会社の歩みが掲載されている。
新聞	1	記事	活動写真漫評
		発行機関	信濃毎日新聞社(データベース)
		年月日	1897.7.10 ※長野市での活動写真の初上映の作品や、観客の反応などがよくわかる記事。
	2	記事	現存「最古」木造映画館 長野松竹相生座 信州大・土本教授が調査
		発行機関	毎日新聞 長野県版
		年月日	2008.12.25 ※相生座が現存する日本最古の映画館である可能性が高いことをいち早く伝えた記事。